

II 市民意識調査の結果

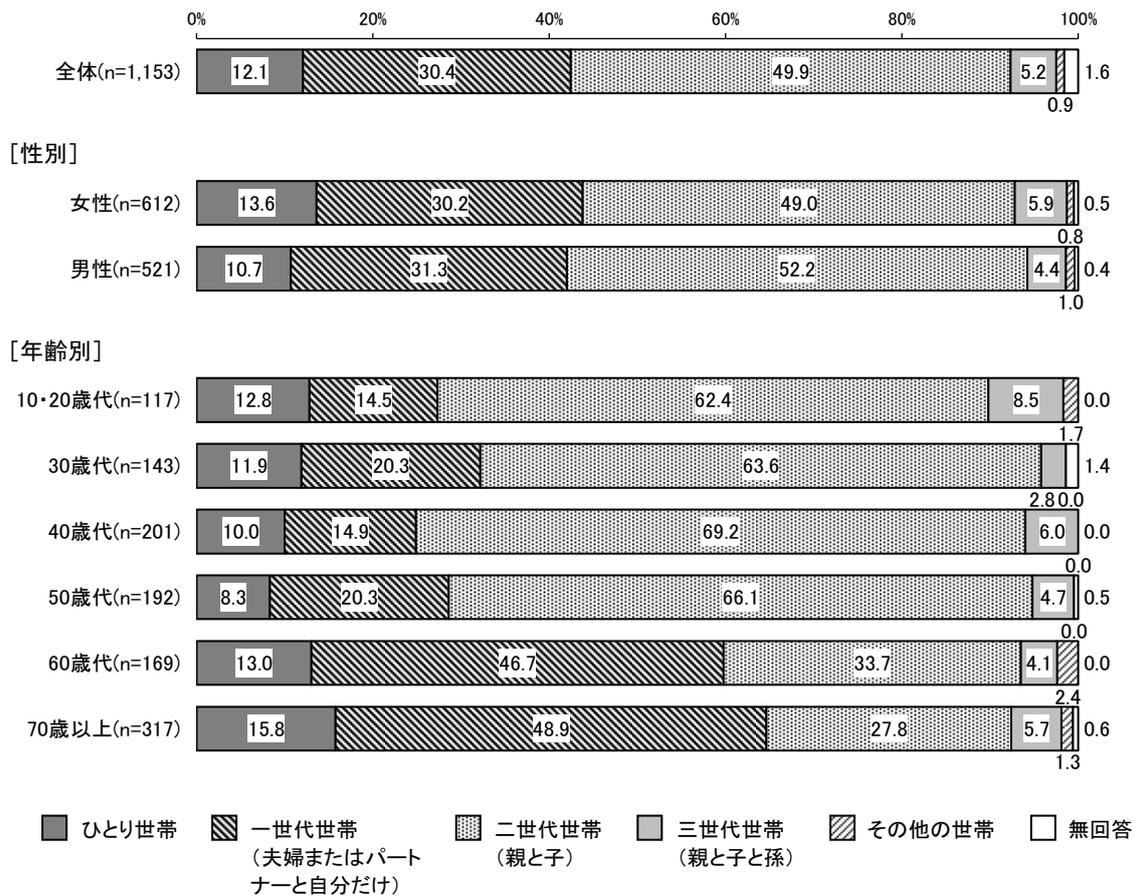
(3) 家族構成

家族構成は、「二世世代世帯(親と子)」が49.9%で最も高く、次いで「一世世代世帯(夫婦またはパートナーと自分だけ)」(30.4%)、「ひとり世帯」(12.1%)、「三世世代世帯(親と子と孫)」(5.2%)の順となっている。

性別にみると、「ひとり世帯」の割合は女性が男性より2.9ポイント、「二世世代世帯(親と子)」は男性が女性より3.2ポイント高くなっている

年齢別にみると、60歳未満の年齢層では「二世世代世帯(親と子)」、60歳以上の年齢層では「一世世代世帯(夫婦またはパートナーと自分だけ)」の割合が最も高くなっている。「ひとり世帯」の割合は70歳以上で15.8%となっている。

図 性別、年齢別 家族構成



平成28年度に実施した前回調査と比較すると、今回調査、前回調査とも、割合の多い順から「二世世代世帯(親と子)」が約5割を占め、「一世世代世帯(夫婦またはパートナーと自分だけ)」が約3割、次いで「ひとり世帯」となっており、割合もほぼ同様である。

図 家族構成(前回調査との比較)

